

社会科学習用練馬区の地図 昭和40(1965)年

社会科学習用練馬区の地図

としまえんポスター 昭和62(1987)年

ねり
まの
今と
昔
探
検
し
よう!

企画展 地図 にみる 練馬

東京附近鉄道線路図 市街線東京上野間線開通記念
大正14(1925)年

令和8(2026)年

6.20^土~8.16^日

開館時間 9:00~18:00

休館日 月曜日

ただし7月20日(月・祝)は開館、7月21日(火)は休館

観覧料 無料

主催



練馬区立 石神井公園

ふるさと文化館

NERIMA SHAKUJIKOEN FURUSATO MUSEUM

(公益財団法人練馬区文化振興協会)

会場

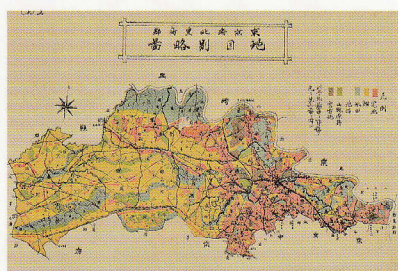
練馬区立石神井公園ふるさと文化館
2階企画展示室

企画展 地図 にみる 練馬

明治期には、西洋の測量技術が導入され、地図が作成されるようになりました。地図は法則に基づき、目的に沿った情報が盛り込まれるため、作成時点の練馬の姿を可視化することができるツールです。

地形図や行政区画を単位としてつくられた地図は、江戸時代の絵図にはない、北を上配置し、測量に基づいて正確に地域を記録したもので、地図から、地形や地域の形への共通理解が生まれていきました。その一方で、伝えたい情報を強調して記し、絵で紹介する沿線案内図や鳥瞰図などの主題図も作成され、地図は紹介される地域や場所の魅力を伝える手段ともなっていました。必要な情報だけを集めて作成した略図や交通図、案内図などの主題図も作成され、地図は説明の手段としても使われ、生活により身近なものになっていきました。

本展では、さまざまな目的でつくられた地図を通して、練馬区域の移り変わりを見ていきます。地図から地域を知る楽しさを味わっていただき、地域に対する理解を深めていただければ幸いです。



東京府北豊島郡

地目別略図

大正8(1919)年

練馬区域は北豊島郡の西側に位置し、大正期には宅地化が進んでおらず、畑や山林原野が広がっていました。



東上沿線観光案内

昭和27(1952)年

戦後、光が丘地域に造られたアメリカ空軍の家族宿舎・グラントハイツや、駐留アメリカ軍専用列車のケーシー線が描かれています。

会期中のイベント

1.講演会「地図の楽しみ」

講師 今尾恵介(一般社団法人日本地図センター客員研究員)

日時 8月9日(日)14時~15時30分

会場 石神井公園ふるさと文化館 1階多目的会議室

定員 90名(抽選)

参加費 無料

申込 往復はがきまたはHP申込フォームにて7月14日(火)必着

申込方法…往復はがき、またはHP申込フォームにて①イベント名

②氏名(ふりがな、2名まで)③住所④電話番号を記入の上、石神井公園ふるさと文化館へ。

2.展示解説会

解説 当館学芸員

日時 7月20日(月・祝)、8月14日(金)各回14時~(30分程度)

会場 石神井公園ふるさと文化館 2階企画展示室

参加費 無料

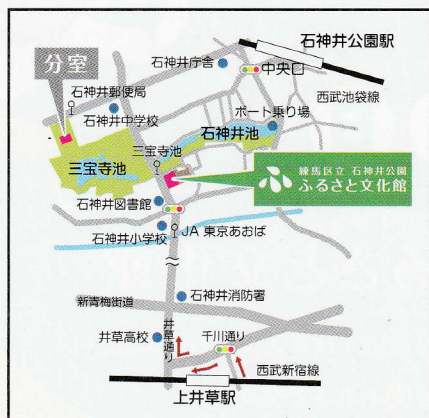
申込 申込不要。当日会場にお越しください。

申込フォーム



デジタル
スタンプラリー
開催中!

ふるさと文化館と分室でQRコードを読み込むと、漫画家の村上もとか館長の描き下ろしイラストがダウンロードできます。



交通案内

●西武池袋線「石神井公園」駅下車徒歩15分

●西武新宿線「上井草」駅下車徒歩25分

●西武バス「JA東京あおば」下車徒歩5分(荻14 石神井公園駅南口~JA東京あおば~上井草駅~荻窪駅)

●みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分(関町・南大泉ルート 保谷駅入口~武蔵関駅南口~上石神井駅~JA東京あおば~練馬高野台駅~順天堂練馬病院)

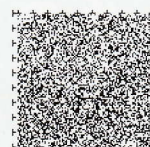
●西武バス「三宝寺池」下車徒歩2分(荻15 長久保~大泉学園駅南口~三宝寺池~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)

※一般利用者用駐車場はありませんので、周辺の有料駐車場をご利用ください。

練馬区立 石神井公園
ふるさと文化館
NERIMA SHAKUJI KOEN FURUSATO MUSEUM

T177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16

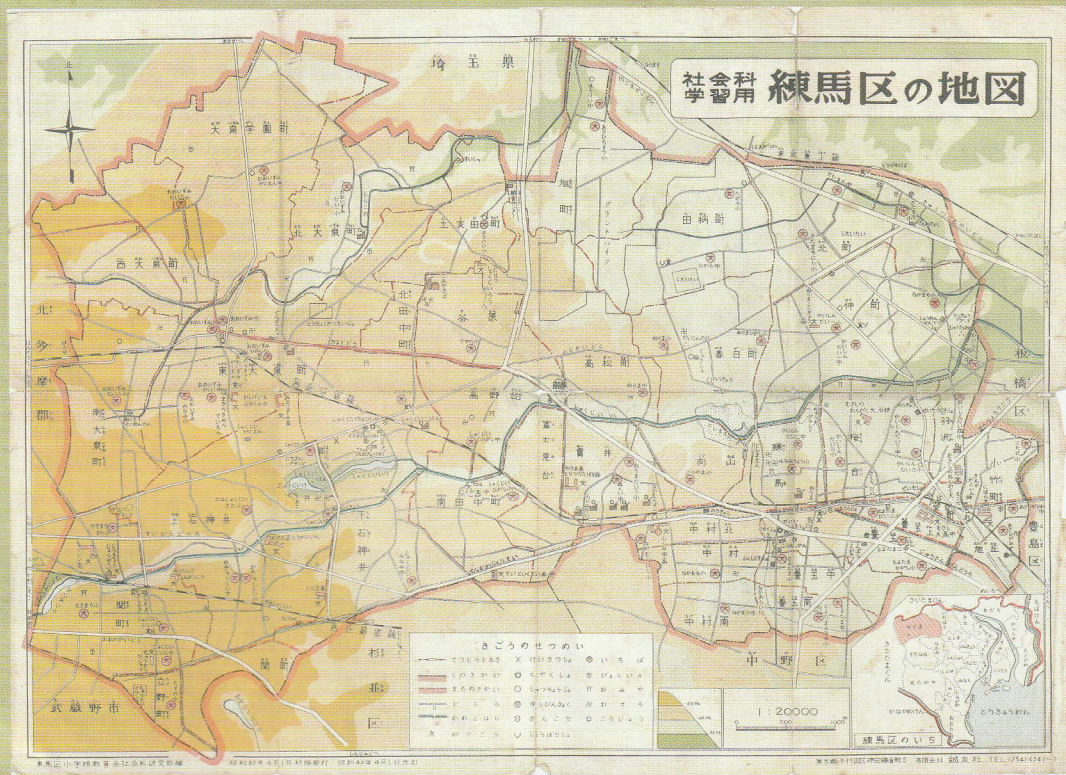
Tel 03-3996-4060 HP <https://www.neribun.or.jp/furusato.html>



「Uni-Voice」コード

ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum



社会科学習用 練馬区の地図 昭和40(1965)年

企画展
「地図にみる練馬」

令和8(2026)年

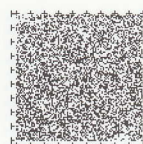
6/20^土

8/16^日

観覧無料



大東京市域区分図一覧 昭和7(1932)年



会 期：令和8年6月20日(土)～8月16日(日)

会 場：石神井公園ふるさと文化館2階 企画展示室

観覧料：無料

明治期には、西洋の測量技術が導入され、地図が作成されるようになりました。地図は法則に基づき、目的に沿った情報が盛り込まれるため、作成時点の練馬の姿を可視化することができるツールです。

地形図や行政区画を単位としてつくられた地図は、江戸時代の絵図にはない、北を上配置し、測量に基づいて正確に地域を記録したもので、地図から、地形や地域の形への共通理解が生まれていきました。その一方で、伝えたい情報を強調して記し、絵で紹介する沿線案内図や鳥瞰図などの主題図も作成され、地図は紹介される地域や場所の魅力を伝える手段ともなっていきました。必要な情報だけを集めて作成した略図や交通図、案内図などの主題図も作成され、地図は説明の手段としても使われ、生活により身近なものになっていきました。

本展では、さまざまな目的で作成された地図を通して、練馬区域の移り変わりを振り返ります。

地図から地域を知る楽しさを味わっていただき、地域に対する理解を深めていただければ幸いです。



江古田駅付近の手描き地図(部分)
昭和21(1946)年～昭和22(1947)年

本地図の作者は英文学者として知られる長谷川康で、戦災により江古田駅付近に住む親類の家に間借りしていた際に、周辺を散歩しながら描いた地図ということが親族より伝わっています。

駅の南にはマーケットや、江古田銀座通りに現在もある江古田郵便局、その南には千川上水と千川通りが描かれています。駅の北にある浅間神社は鳥居と江古田の富士塚(国指定重要有形民俗文化財)がイラストで描かれています。昭和4(1929)年に開校した武蔵野音楽学校(現 武蔵野音楽大学)から南北に通る「音大通り」には、現在も営業する銭湯(浅間湯)が記されています。

昭和21～22年頃の江古田駅周辺の様子がわかる貴重な資料です。本展では、本地図も展示しますので、お楽しみに。

関連イベント

展示解説会

日時 7月20日(月・祝)、8月14日(金) 各回14時～(30分程度) 参加費 無料

会場 石神井公園ふるさと文化館 2階 企画展示室(直接会場にお集まりください)

講演会 地図の楽しみ

日時 8月9日(日)14時～15時30分 参加費 無料 定員 90名(抽選)

申込 往復はがきまたはHP申込フォームにて7月14日(火)必着

講師 今尾恵介(一般社団法人日本地図センター客員研究員)

会場 石神井公園ふるさと文化館 1階 多目的会議室

詳しくは、本展チラシ、
当館ホームページを
ご覧ください

